

ISA 第148号 令和7年1月1日

編集・発行/伊丹市スポーツ協会
事務局 伊丹市教育委員会スポーツ振興課
(伊丹市千僧1丁目1番地 ☎784-8088)

伊丹市スポーツ協会報

市民のスポーツ

ITAMI 3x3 バスケ・フェス2024 開催

伊丹バスケットボール協会

11月3日(日)、伊丹三軒寺前広場特設コートと伊丹小学校体育館にて、「ITAMI 3x3 バスケ・フェス2024」を開催しました。

このイベントは、2017年から開催されており、コロナ禍により2020年、2021年は開催を断念せざるを得ませんでした。今年で6回目の開催となります。昨年は、飲食ブースを復活させるなど、まちなかを復活させるなど、まちの賑



わいの創出にスポットを当てて開催しましたが、今年も伊丹小学校に会場をお借りして参加チームを昨年の12チームから30チームにまで拡大することで、広く参加者を募り多くの方々に本大会を知っていただけるよう準備を進めていきました。

今年大会も3x3のプロチームである「EPIC・EXE」の全面的な協力のもと、プロチームが大会で使用する専用コートを使わせていただくことができ、予算面でも、多くの伊丹の企業や事業所、飲食店等に積極的な協賛をいただき、また「公財」兵庫県青少年本部から「ひょうご子ども・若者応援団」の助成を受けるなど、日を追うごとに実施の目処が立っていきました。

今年も3x3のプロチームである「EPIC・EXE」の全面的な協力のもと、プロチームが大会で使用する専用コートを使わせていただくことができ、予算面でも、多くの伊丹の企業や事業所、飲食店等に積極的な協賛をいただき、また「公財」兵庫県青少年本部から「ひょうご子ども・若者応援団」の助成を受けるなど、日を追うごとに実施の目処が立っていきました。

今年も3x3のプロチームである「EPIC・EXE」の全面的な協力のもと、プロチームが大会で使用する専用コートを使わせていただくことができ、予算面でも、多くの伊丹の企業や事業所、飲食店等に積極的な協賛をいただき、また「公財」兵庫県青少年本部から「ひょうご子ども・若者応援団」の助成を受けるなど、日を追うごとに実施の目処が立っていきました。



新年明けまして、おめでとうございます。

市民の皆様には、素晴らしい新春をお迎えのこと、心よりお喜び申し上げます。

旧年中は、伊丹市スポーツ協会の活動に対して、ご理解ご協力、ご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の活動を振り返りますと、コロナ禍も一段落し、各種スポーツ活動も通常通りに行うことができました。ただ、夏場は猛暑により熱中症等が懸念され、一部制限が余儀なくされる状況が見受けられました。

そして、ようやく秋らしくなってきた10月14日のスポーツの日に「スポーツの日のついで」が多くの方の市民の皆様方の参加により開催されました。この数年は、コロナ禍による中止、ある

いは制限を加えての開催でした。昨年度はようやく制限なしでの通常開催となりましたが、あいにくの雨天となり、開会式は体育館にて規模を縮小して行いました。

そのような状況の中、本年度



年頭所感

伊丹市スポーツ協会会長 光本 秀行

の「スポーツの日のついで」は晴天の秋空の下、5年ぶりに本来の形で伊丹スポーツセンター陸上競技場にて開会式を開催することができ、参加者の皆様とともに素晴らしい充実した一日を過ごすことができました。

晴れた秋空の下、5年ぶりに本来の形で伊丹スポーツセンター陸上競技場にて開会式を開催することができ、参加者の皆様とともに素晴らしい充実した一日を過ごすことができました。

受賞された皆様におかれましては、お喜びを申し上げますとともに、そのご功績に対し心より感謝と敬意を表します。

次、本市に関係するアスリートの方々の活躍としましては、8月のオリンピック・パリ

にも盛り上がりがあります。試合の間には、車いすバスケットチーム伊丹スーパードリフエニックスによる「車いすバスケット体験」や、EPIC・EXEの選手によるエキシビジョンマッチを実施し、様々な角度から大会を盛り上げていただきました。

大会結果は小学生の部は「鈴原タートルズ」、中学生の部は「brave pacers」、高校生以上の部は「DUNK」が悲願の優勝を果たしました。

大会において、水泳競技の飛び込み種目で、荒井登里さん(本市出身)が東京大会に続いて連続出場され、見事第9位と素晴らしい成績をあげられました。今後のますますのご活躍を祈念したい、と思います。

大会において、水泳競技の飛び込み種目で、荒井登里さん(本市出身)が東京大会に続いて連続出場され、見事第9位と素晴らしい成績をあげられました。今後のますますのご活躍を祈念したい、と思います。

それらの種目で活躍の皆様に心より拍手を送りたいと思います。

伊丹市スポーツ協会は、本年も協会の活動方針に基づいて、市民の皆様方のスポーツ活動を様々な方面から応援してまいります。そして、「スポーツは人々を元気にする」と申します。スポーツを通じて、市民の皆様の健康づくり、明るく楽しい環境づくりに貢献できるように努力をしてまいります。

最後になりましたが、市民の皆様におかれましては、伊丹市スポーツ協会に対し尚一層のご理解、ご協力、ご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。この1年が皆様にとりまして健康で幸多い年となりますよう祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

伊丹市スポーツ協会は、本年も協会の活動方針に基づいて、市民の皆様方のスポーツ活動を様々な方面から応援してまいります。そして、「スポーツは人々を元気にする」と申します。スポーツを通じて、市民の皆様の健康づくり、明るく楽しい環境づくりに貢献できるように努力をしてまいります。



近隣市協会主催大会への参加

伊丹スポーツボールテニス協会の近況をご報告いたします。現在大阪から阪神間においては愛好者の高齢化により若い人の入会が少なく、当該スポーツの認知度の低さはまだまだ課題です。このような状況で、当協会は50代の女性が多く積極的に大会に参加する方が増え続け、現在に至っては多くの方がコンスタントに実績を残し続けるまでになりました。協会発足7年目の今、嬉しいことに協会に向けて他市大会から、出場要請に不可欠、とお声もいただけるようになり、市外大会での参加枠拡充に繋がる状



伊丹市協会主催の大会

況を生み出しています。地道な練習と西宮(特に全国トップレベルのクラブ西宮QT協会会員との練習など)を中心とした近隣協会との積極的な参加交流によりレベルアップしたスキルは、確実に各クラブの底上げにも繋がってきました。市内活動としては協会主催の大会開催、新人や初心者の指導・中堅者や他市大会出場者への強化練習など親睦も兼ねての交流会を今年度は7回実施しています。引き続き市外協会との交流を活発に行いながら全会員それぞれのスキルや希望に

競技大会では結果として勝ち負けがつかない子ども結果に結びつかない子どももいますが、「礼節」は確実に子どもたち全員の体に浸透していきます。
稽古では、性別や年齢の壁を越えて皆が競い合い、支え合い・励まし合って精

私は、約5年間の単身赴任を経て伊丹に戻ってきました。その間、子どもたちへの指導からも遠ざかっていました。
最近、館長からのお誘いもあり稽古に復帰、子どもたちとの距離も縮まってきました。時代は巡れども子どもたちの元気凛冽なかけ声と笑顔、保護者の子どもを見守る真剣な眼差しは昔と同じです。
進んでいきます。最近では道着を着る保護者も現れました。すばらしい環境の中で子どもたちはスクスクと育っていきます。もちろん、大会での良い成績を残すことを目標にすることは大切なことですが、けれども、それ以上に異なる性別・学校・年齢を超えて同じ目標に向けて皆で精進するという姿勢は一生の宝になります。このことが何物にも代えがたい成果であり、目指すところでもあるのです。
先日、5年ぶりに一人の教え子が、10年ぶりに一人の一人の教え子が道場に顔を見せてくれるようになりました。一人は大学受験、もう一人は仕事について悩んでいることがあり、自分を

見つめなおし、前へ向かって進むために道場で汗を流そうと思いましたが、このこととです。
正道館の精神が脈々と受け継がれていることに喜びを感じます。現在の道場生もこれからの人生の中で幾多の数え切れない苦難に遭遇することになるでしょう。その時、道場で皆と一緒に励ましあつて厳しい稽古を乗り越えたことを心の支えとして必ず前進してくれるものと確信しています。そして遠い将来、まだ私が生きていけば、再び道場に顔を見せてくれる教え子が一人でも二人でも現れる日が来るのを楽しみに、今日も道場へ向かいます。
(難波良)

伊丹セーリング協会では幅広くセーリングの楽しさを知って頂くため、みんなが遊ぶ広場(4月〜6月、9月〜11月、だんらんホリデー(3月〜12月)に合わせてヨットの体験試乗会

伊丹セーリング協会では幅広くセーリングの楽しさを知って頂くため、みんなが遊ぶ広場(4月〜6月、9月〜11月、だんらんホリデー(3月〜12月)に合わせてヨットの体験試乗会

伊丹セーリング協会では幅広くセーリングの楽しさを知って頂くため、みんなが遊ぶ広場(4月〜6月、9月〜11月、だんらんホリデー(3月〜12月)に合わせてヨットの体験試乗会

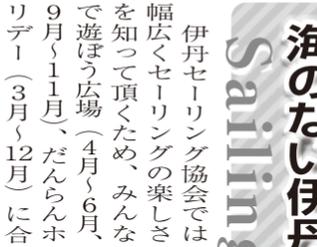


継続的な他市交流の成果とレベルアップ



伊丹ラグビースクールHP
<https://itami-rugbyschool.com/>

稽古の授りもの Karate



海のなない伊丹でセーリングを身近に!

伊丹セーリング協会では幅広くセーリングの楽しさを知って頂くため、みんなが遊ぶ広場(4月〜6月、9月〜11月、だんらんホリデー(3月〜12月)に合わせてヨットの体験試乗会

第44回伊丹市スポーツ協会長杯

- 中学生女子団体の部
優勝 松崎中学校
2位 西中学校 A
3位 北中学校

第73回伊丹市民スポーツ大会

- 小学生5・6年女子個人の部
優勝 茶畑佑実(修)
2位 沖本 麗(修)
- 伊丹市立緑ヶ丘体育館
(令和6年10月27日(日))
- 中学生男子の部
優勝 馬場崎 遼(修)
2位 三上陽平(修)
3位 山崎修平(北中)
- 富永 樹(天中)
- 中学生女子の部
優勝 窪田美紗(北中)

伊丹セーリング協会では幅広くセーリングの楽しさを知って頂くため、みんなが遊ぶ広場(4月〜6月、9月〜11月、だんらんホリデー(3月〜12月)に合わせてヨットの体験試乗会

伊丹セーリング協会では幅広くセーリングの楽しさを知って頂くため、みんなが遊ぶ広場(4月〜6月、9月〜11月、だんらんホリデー(3月〜12月)に合わせてヨットの体験試乗会

伊丹セーリング協会では幅広くセーリングの楽しさを知って頂くため、みんなが遊ぶ広場(4月〜6月、9月〜11月、だんらんホリデー(3月〜12月)に合わせてヨットの体験試乗会

伊丹セーリング協会では幅広くセーリングの楽しさを知って頂くため、みんなが遊ぶ広場(4月〜6月、9月〜11月、だんらんホリデー(3月〜12月)に合わせてヨットの体験試乗会

伊丹セーリング協会では幅広くセーリングの楽しさを知って頂くため、みんなが遊ぶ広場(4月〜6月、9月〜11月、だんらんホリデー(3月〜12月)に合わせてヨットの体験試乗会

なぎなたをする？みる？わかる？

なぎなた協会

今年度も市内のなぎなた愛好家は恒例の県大会や市民大会をはじめ、近畿ブロック、全国大会とそれぞれの目標に向かって稽古を積んで参りました。入賞の喜びに涙を流す選手もいます。負け試合こそ学びのチャンスと捉え、また次の目標に向け地道な稽古を続けています。「勝つておごらず負けてくさらず」の精神です。

11月17日に熊取総合体育館で西日本学生選手権大会が開催されました。市高時代に活躍した阿比留紗月選手が決勝に進出しました。大学に進学してからは目立った成績がなかった阿比留選手ですが、その人柄通り真面目にコツコツと強化練習や稽古に取り組み、3回生の今年ようやく表彰台に上りました。西日本の大学生は強豪がひしめき合っています。その中でも阿比留選手は基本正しく美しいなぎなたで観客を魅了していました。

また春には兵庫県なぎなた連盟に一人の選手がカムバックを果たしました。令和6年5月25日、26日に滋賀県くらしコンプレックス体育館にて開催された第65回都道府県対抗なぎなた大会に兵庫県選手として出場した西岡(旧姓貴島)政英選手が演技競技の部で優勝しました。西岡選手は伊丹市立伊丹高校出身、母校でなぎなた部を指導しながら自身も団体や世界大会に出場し優勝しています。仕事・家庭・子育てとフル回転の中の快挙でした。現在は伊丹市からたつの市に移り子ども達の指導もされています。

西岡選手を初め今兵庫県には子育ての手が離れつつある世代が指導者として、なぎなた愛好家として道場に戻ってきています。11月に開催された近畿ブロック大会では小学生の部の出場者は殆どが兵庫県の選手でした。他府県は稽古をする小学生が少ないことと、切磋琢磨する仲間が沢山いることで子ども達だけで無く、指導者もやる気がアップします。

なぎなたは他の武道同様一生をかけて稽古を積み上げます。どの年代でも選手として試合に参加することが出来ます。伊丹市にはなぎなた教室が4つ(東は緑ヶ丘武道館、中央は修武館、南はすずら教室、北はスポーツセンター)あります。新しくなぎなたをやってみようという方はもちろん、高校や中学時代の部活動でなぎなたを経験された方、中学校武道必修化で体育の時間になぎなたを習い、もう少しやってみたくらい興味を持たれた方、私達と一緒に稽古しませんか？まずは稽古場所を訪ねてみてください。

昔習った懐かしい先生方も今も健在です。そしてもう一度皆さんの顔が見たいと願っています。

なぎなたにはスポーツにはない良いところが沢山あります。しかし学校の部活動の期間は、本当のなぎなたの楽しさを味わうには短かすぎます。今は仕事や家庭が忙しい方も「する楽しみ」は先にとっておいて、まずは「みる」だけでも。ぜひ大会会場に足をお運びください。また、お知り合いに選手がいらしたらぜひ応援の声をかけて「ささえ」てください。まずはなぎなたを知って頂きたいと指導者一同お待ちしております。

今年も3月22日、23日に伊丹スポーツセンターにて全国高校選抜大会が開催されます。今回は20回目の節目の大会です。是非会場でご声援を賜りますようお願い申し上げます。(文責 広報 酒井美幸)

大会の報告と結果

※記事内()は所属です。(修)は(公財)修武館(公)は伊丹スポーツセンター、(緑)は緑ヶ丘体育館、(鈴)は鈴屋(公)は伊丹市立伊丹高等学校の略です。緑ヶ丘体育館、鈴屋はS.C.21です。なぎなた教室は伊丹市立伊丹高等学校の略です。

種別	1位	2位	3位
小5-6年	竹谷綾・曾我部(スポ)	高田雅・山本(修)	千田湊・阪上(スポ)
中学生	高田悠・中島(修)	石井桜・竹谷紗(スポ)	深井・丸山(修)
高校生	石井心・高田愛(市伊丹)	東・大屋(市伊丹)	高嶺・小西(修)
一般	坂上祐・坂上幸(スポ)		
個人	石丸・永原(スポ・西宮混合)	浪江・由良木(スポ)	福家・後藤(修・緑混合)
小3-4年		豊 奏隆(修)	
小5-6年	竹谷綾(スポ)	曾我部(スポ)	加藤(修)
中学生	高田悠(修)	竹谷紗(スポ)	深井(修)
高校生	高田愛(市伊丹)	千田湊(市伊丹)	石井心(市伊丹)
一般			坂上幸(スポ)
個人	由良木(スポ)		後藤(緑)
男子	坂上祐(スポ)		浪江(スポ)
中学生(奥村杯)	修武館A 中島・岡本・高田	伊丹スポーツセンター 坂田・石井桜・竹谷紗	修武館B 原田・丸山・深井
高校生	市伊丹月 石井心・高田愛	市伊丹花 東・千田湊・大屋	修武館 小西・高嶺・角間

第59回伊丹市なぎなた大会結果

種別	1位	2位	3位
基本の部	清水美那(鈴原)	清水美那(鈴原)	廣地彩音(修)
小5-6	竹谷綾・阪上(スポ)	竹谷和・山口(スポ)	中野・千田(スポ)
中学生	高田・中島(修)	石井桜・竹谷紗(スポ)	曾我部・坂田(スポ)
一般	近藤・坂上祐(スポ)	村上・坂上幸(スポ)	坂田・浪江(スポ)
小4以下	山口琴葉(スポ)	中野寿々(スポ)	
小5-6	曾我部莉央菜(スポ)	竹谷綾(スポ)	高田雅稀(スポ)
中学生	高田悠稀(修)	竹谷紗奈(スポ)	中島茉莉(修)
高校生	千田芽依(市伊丹)	石井心(市伊丹)	
一般	坂上祐輝(スポ)	浪江大介(スポ)	和田佐和子(修)

伊丹ジュニアソフトテニスクラブの活動

ソフトテニス協会

伊丹ソフトテニス協会では小学生を対象に「伊丹ジュニアソフトテニスクラブ」を運営しています。クラブ発足以来13年目になりました。現在は市内や近隣他市に住む小1〜小6まで総勢24名が所属しています。ソフトテニスに親しむのを目的に毎週土・日に活動しています。コロナ禍も収まり、たくさん大会にも参加しています。

そんな中、去年3月29〜31日に千葉県白子町で行われた全国小学生大会女子ダブルス5年生以下の部に、末廣翼(当時小5)、中川心愛(当時小4)の2名が出場し、中川心愛が見事2年連続優勝、2回目の日本一に輝きました。(ペアは上郡ジュニアクラブ所属の選手でした)。予選リーグから決勝トーナメントまで全勝で、1学年上の選手たちを破つての快挙でした。

中川心愛(小5)は昨年1年間全4回の県大会で無敗、4回の優勝を成し遂げました。

今年1月25日、26日に滋賀県長浜市で行われる近畿インドア大会には、当クラブから中川心愛のほかに末廣翼(小5)、佐藤晴乃助(小5)、天田陸翔(小4)、西川颯貴(小3)の4名も出場を決めました。近畿大会での5名の活躍も楽しみです。

上記の以外の子たちも熱心に練習に打ち込んでいます。さらなる飛躍を期待しています。

ソフトテニスに興味のある人、中学校でソフトテニス部に入ろうと思っっている人など、小学生ならどなたでも参加可能です！ぜひ一度ご連絡ください！



伊丹ジュニアソフトテニスクラブHP <https://itami-jr.localinfo.jp/>

ボール1個が6億円

米大リーグ、ドジャースの大谷翔平が史上初の50本塁打、50盗塁を達成した際の本塁打のボールが10月23日、オンライン

スポーツおもしろ 辞典 ④7

競売で売買手数料を含め439万2000ドル(約6億6600万円)で落札された。これは、ホームランボールの史上最高額を更新した。

これまで最高の落札額は1998年に当時カーディナルスのマーク・アグワイアが打った70号で約300万ドルだった。

ワールドシリーズを戦ったドジャースとヤン

キースは共にメジャーリーグを代表するチームだ。ドジャースには黒人初のプレーヤーと言われている(実はウオーカーが初代)ジャッキーロビンソンが在籍した。背番号の42は全球団で永久欠番になっている。そのため、アメリカ人にとっては憧れの背番号である。(日本人は少し嫌う42番だが)

将来もしかすると、大谷

伊丹ジュニアソフトテニスクラブHP
<https://itami-jr.localinfo.jp/>

お問い合わせ先
伊丹体操協会
芳田 090-7765-4976



伊丹ジュニアソフトテニスクラブHP <https://itami-jr.localinfo.jp/>

互いの高め合い Taisou

体操協会

寒さが身に染みる季節となった令和6年12月8日、第62回阪神六都市対抗体操競技大会に伊丹体操協会として参加し、選ばれた選手たちが出場いたしました。

この大会は「阪神はひとつ」のキャッチフレーズに託されたとおり、芦屋・尼崎・伊丹・川西・宝塚・西宮の体操協会役員が協力、分担して企画運営に携わります。

出場選手は小学生から一般選手、中には普段、子どもたちのコーチをしている指導者の出場や、今年は東京オリンピックのPR映像が話題となった土橋ココ選手の復帰第一戦という華やかに盛り上がった大会でした。

高校生・一般の他市の出場選手の中には幼少期を伊丹で練習に励んだ選手も数名いて、市を越えて競技に取り組む姿を見られることに喜びを感じます。

今後は部活動地域移行により学校や地域を越えて子どもたちの選択肢を増やしていくようになると思います。ですが、当協会主催の交流大会でも各クラブが垣根を超えて人脈を広げ、参加者同士が交流を深めています。それが、新しい出会い・発見に繋がります。手同僚が励ましあい、高め合えるよう今後も役員一同として融和を図り運営していく活動を進めてまいります。

また、市内の各体操クラブのことや練習時間などの詳細は伊丹体操協会までお問い合わせください。

選手の17番も永久欠番になるかもしれない。それにしても、スポーツとお金の関係が強くなっている今日だ。本来、スポーツの語源は「気晴らし」や「遊び」が元になっている。効率や採算から外れた所にスポーツ本来の意味があると考えます。

(スポーツ協会副会長 樋口正美)

あけましておめでとうございます

■名誉会長/武田 文蔵 ■顧問/中尾 一二三・大久保 勝 ■会長/光本 秀行 ■副会長/樋口 正美・北村 洋子・吉野 真旨 ■理事長/藤山 輝彦 ■副理事長/芳田 麻里・清水 真由美 ■会計/澤村 龍子 ■理事/前田 覚・松本 政則・藤川 康博・出口 良一・神田 智幸・小寺 貴之・中島 健治・橋本 隆志・平山 美代子・圓井 良平・吉川 暁由・加藤 作子 ■監事/廣瀬 幸子・古城門 克己

- 令和6年度各種目協会会長一覧**
- 伊丹野球協会 佐久良 實
 - 伊丹ソフトボール協会 泊 照彦
 - 伊丹卓球協会 杉 一
 - 伊丹ソフトテニス協会 佐山好次郎
 - 伊丹テニス協会 山際 輝夫
 - 伊丹バレーボール協会 柴田 周矩
 - 伊丹サッカー協会 中田 慎也
 - 伊丹ラグビー協会 前田 覚
 - 伊丹バスケットボール協会 山下 貴志
 - 伊丹バドミントン協会 戸田 龍馬
 - 伊丹水泳協会 戸田 龍起
 - 伊丹陸上競技協会 戸田 龍起
 - 伊丹体操協会 中山 速水
 - 伊丹柔道協会 光本 秀行
 - 伊丹空手道協会 難波 良二
 - 伊丹弓道協会 村田 信二
 - 伊丹市なぎなた協会 和田 久代
 - 伊丹剣道協会 市川 薫
 - 伊丹居合道協会 長田 雅明
 - 伊丹相撲協会 樋口 正美
 - 伊丹太極拳協会 吉森 忠弘
 - 伊丹市ローラースケート協会 服部 元彦
 - 伊丹合気協会 木下 貴陽
 - 伊丹サイクリング協会 森本 訓弘
 - 伊丹セーリング協会 森 華奈子
 - 伊丹アマテボクシング協会 橋本 隆志
 - 伊丹市障害者スポーツ協会 加藤 作子
 - 伊丹スキー協会 中島 健治
 - 伊丹スノーボード協会 原田 直之

第73回市民スポーツ祭(相撲の部)(伊丹ライオンズ会長杯争奪戦)開催

相撲協会

10月20日(日)、猪名野神社境内の市立相撲場で行いました。参加人数はやや少なめでしたが、全学年リーグ戦で勝敗を争い、大会は盛り上がりがありました。入賞者は、表彰状とトロフィーを喜んで持ち帰りました。

また、3人連続倒した人がお菓子をゲットしました。(相撲協会会長 樋口正美)

伊丹ライオンズクラブの皆様と入賞者たち